【様式第一号　記入例】

要２部提出。控えが必要な場合は、３部提出してください。
（郵送で控えが必要な場合は、３部と切手を貼付した返信用封筒を同封）

ポリ塩化ビフェニル廃棄物等の保管及び処分状況等届出書（保管事業者及び所有事業者用）

令和７年　○月　○日

（宛先）
埼玉県知事　　大野　元裕

記入方法に変更のあった項目は青字、青枠で記載しています。

※押印不要

届出者
住　所　　埼玉県○○市○○番○○号
氏　名　　埼玉○○工業株式会社　代表取締役　○○　○○
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
電話番号　○○○－×××－□□□□（担当者：△△　△△）

・本社所在地及び代表者氏名を記入
・電話番号の横に担当者名を記入

原則、令和７年３月３１日時点について報告

ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法第８条第１項（法第15条及び第19条において読み替えて準用する場合を含む。）の規定に基づき、令和６年度のポリ塩化ビフェニル廃棄物等の保管及び処分の状況等を届け出ます。

１．ポリ塩化ビフェニル廃棄物について

・保管事業場ごとに届出書を記入
・使用中の機器がある場合は、第３面の２．「使用製品」に記入
・「保管の場所」については、保管所在地が事業場所在地と異なる場合に記入

保管事業場の名称	埼玉○○工業株式会社　△△事業所		
保管事業場の所在地	埼玉県○○市○○番○○号		
特別管理産業廃棄物管理責任者の職名及び氏名	○○部▽▽課　○○　○○	電話番号	○○○－×××－□□□□
保管の場所	○○市○○番□□号		

令和７年３月３１日時点

①前年度の３月31日に保管していたポリ塩化ビフェニル廃棄物

②欄に記入したＰＣＢ廃棄物も記入する

番号	廃棄物の種類	廃棄物の型式等					処分予定年月	量		濃度区分	保管の状況				処分業者との調整状況	参考事項
		定格容量	製造者名	型式	製造年月	表示記号等		台数又は容器の数	総重量（1台当たり重量×台数）		容器の性状	囲い等の有無	分別・混在の別	漏れ等のおそれ		
6-001	変圧器（トランス）	200KVA	三菱電機	RA-T	1984	3相 油量160ℓ	R7.6	1台	625kg	低濃度		囲い有、掲示有		なし	契約済み（R7.3.15）	PCB濃度 20mg/kg

前回までの届出で、既に番号が付されていれば、引き続き同じ番号を記入

最終ページの注を参照

銘板に記載されている油量を記入

処分予定年月を記入
*未記載の届出が見受けられます
*処分期限までに計画的に処分

台数、総重量のいずれも記載
*片方のみの届出が見受けられます。

「高濃度」「低濃度」「不明」のいずれかを記入
メーカー情報から「微量 PCB 混入の疑いあり」と判明し、まだ分析を行っていない廃棄物は濃度区分「低濃度」を選択し、参考事項欄に「濃度不明」と記載

最終ページの注２を参照

PCB 濃度などの事項を記載
※分析結果により PCB に該当しないと判明した場合は「基準以下」と記載

（第２面）

・新たに発生（発見）した場合又は、使用していた機器を取り外したことにより廃棄物になった場合に記入
・新たなＰＣＢ廃棄物は保管状況の写真を添付

②前年度中に新たに保管することとなったポリ塩化ビフェニル廃棄物

番号	廃棄物の種類	廃棄物の型式等					量		濃度区分	保管開始年月日	保管開始理由	参考事項
		定格容量	製造者名	型式	製造年月	表示記号等	台数又は容器の数	総重量（1台当たり重量×台数）				
6-001	変圧器（トランス）	200KVA	三菱電機	RA-T	1984	3相 油量160ℓ	1台	625kg	低濃度	R７.2.1	発生	PCB濃度 20mg/kg

新たに発生したものは、「発生の元号数-整理番号」（例：06-001）

通常は「発生」と記載。理由があれば、「使用取り外し」「他の事業場から移動」など記載

③前年度中に他の事業場又は他の事業者の事業場において保管することとなったポリ塩化ビフェニル廃棄物（④の場合を除く。）

③、④欄の機器は①、②欄には記載しない

番号	廃棄物の種類	廃棄物の型式等					量		濃度区分	保管終了年月日	保管終了理由	移動先の保管の場所並びに事業者又は事業場の名称及び所在地	参考事項
		定格容量	製造者名	型式	製造年月	表示記号等	台数又は容器の数	総重量（1台当たり重量×台数）					
30-004	コンデンサー（3kg以上）	70KVA	東芝	BRTR-A6 J2R	1985.1		1台	21kg	低濃度	R6.8.6	他の事業所に移動	埼玉○○工業株式会社　××事業所 ××県△△市○○番○○号	

④前年度中に自ら処分し、又は処分を委託したポリ塩化ビフェニル廃棄物

番号	廃棄物の種類	廃棄物の型式等					量		濃度区分	自ら処分した場合		処分を委託した場合			参考事項
		定格容量	製造者名	型式	製造年月	表示記号等	台数又は容器の数	総重量（1台当たり重量×台数）		処分年月日	処分後の廃棄物の種類及び処分先	処分委託年月日	処分受託者の名称	処分年月日	
5-001	コンデンサー（3kg以上）	70KVA	日本コンデンサ工業（株）	TPB-36100R	S43.8	DF式	1台	60kg	高濃度			R6.4.10	ＪＥＳＣＯ東京処理施設	R6.4.17	

通常、記載しない

当該欄記入の廃棄物について、マニフェスト伝票（Ｄ票）の写しを添付

廃棄物を搬出した日（マニフェスト伝票Ｂ２票に記載されている廃棄物を引き渡した日付）を記入

中間処分が終了した日（マニフェスト伝票Ｄ票に記載されている日付）を記入

２．ポリ塩化ビフェニル使用製品について　使用中の機器についてはこちらに記載

所在事業場の名称	埼玉〇〇工業株式会社　△△事業所		
所在事業場の所在地	埼玉県〇〇市〇〇番〇〇号		
ポリ塩化ビフェニル使用製品に係る事業の管理責任者の職名及び氏名	〇〇部▽▽課　〇〇　〇〇	電話番号	〇〇〇－×××－□□□□
所在の場所	〇〇市〇〇番××号		

①前年度の３月31日に使用していたポリ塩化ビフェニル使用製品

番号	製品の種類	製品の型式等					廃棄の見込み		量		濃度区分	参考事項
		定格容量	製造者名	型式	製造年月	表示記号等	廃棄予定年月	処分業者との調整状況	台数又は個数	総重量（1台当たり重量×台数）		
30-001	コンデンサー（3kg以上）	30KVA	東芝	BRTR-A6J2R	1985.1		R7.8	調整中	1台	21kg	不明	令和7年9月分析予定

②前年度中に新たに所有することとなった高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品（高濃度ポリ塩化ビフェニル使用電気工作物を除く。以下同じ。）

番号	製品の種類	製品の型式等					量		所有開始年月日	所有開始場所	所有開始理由	参考事項
		定格容量	製造者名	型式	製造年月	表示記号等	台数又は容器の数	総重量（1台当たり重量×台数）				
	該当なし											

③前年度中に他の事業場又は他の事業者の事業場において所有することとなった高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品

番号	製品の種類	製品の型式等					量		所有終了年月日	所有終了理由	移動先の所在の場所並びに事業者又は事業場の名称及び所在地	参考事項
		定格容量	製造者名	型式	製造年月	表示記号等	台数又は容器の数	総重量（1台当たり重量×台数）				
	該当なし											

注「廃棄物の種類」及び「製品の種類」欄
以下の中から該当する種類を選択して記入すること。

1　変圧器（トランス）
2　柱上変圧器（柱状トランス）
3　計器用変成器
4　リアクトル
5　放電コイル
6　整流器
7　コンデンサー（３ｋｇ以上）
8　コンデンサー（３ｋｇ未満）
9　サージアブソーバー
10　蛍光灯用安定器
11　水銀灯用安定器
12　ナトリウム灯用安定器
13　安定器（用途不明）
14　ネオン変圧器（ネオントランス）
15　その他電気機械器具
16　ＯＦケーブル
17　変圧器油（トランス油）
18　柱上変圧器油（柱上トランス油
19　コンデンサー油
20　熱媒体油
21　その他ＰＣＢを含む油
22　感圧複写紙
23　ウエス
24　汚泥
25　塗膜
26　その他（　具体的に記入　）
27　電圧調整器
28　開閉器
29　遮断機
30　中性点抵抗器

注２「容器の性状」欄
以下の中から該当する容器の種類を選択して記入すること。

1　なし
2　金属製箱
3　ドラム缶
4　ペール缶
5　一斗缶
6　プラスチック容器
7　段ボール箱
8　コンクリート容器
9　屋外タンク
10　屋内タンク
11　その他